

# G O V E R N O R ' S

R.I.D.2650 ガバナー月信3月号

# M O N T H L Y      M a r c h 2 0 1 6      L E T T E R

9

グアテマラの学校につ  
くられた手洗所で水道  
水を使う少女。  
この水道は、現地の  
ロータリークラブとロー  
タリー財団の支援に  
よって設置されたもの  
です。



© Rotary International



© Rotary International



© Rotary International

## ポールハリス語録

ロータリーは、思い出に浸る  
組織ではありません。  
どちらかという、過去の業績より、  
むしろ未来の活動に  
価値と目的を置く組織です。

ロータリアン誌 1923年2月号



Be a gift to the world

「世界へのプレゼントになろう」

2015-16年度  
国際ロータリー会長

K.R. “ラビ”ラビンドラン

RI第2650地区スローガン

クラブに  
「個性」と「憧れ」を!

2015-16  
国際ロータリー第2650地区ガバナー

中澤 忠嗣



国際ロータリー第2650地区  
2015-16年度ガバナー

中澤 忠嗣

ロータリーの奉仕事業には様々な分野への奉仕があります。例えば国際奉仕には、学校建設や教育機器の支援などがあります。

さて、本年度より、3月は「水と衛生月間」となりました。これは、地域社会が安全な水を公平に提供できるようにするための支援活動です。

安全な水を持続的に供給できるための設備の設置と維持。それに必要な資金調達。維持管理を地域住民自身が行えるようにするための指導。安全な水を維持する衛生管理の重要性について、地域住民の認識を高めるためのプログラム支援。水と衛生に関連した仕事に

従事する専門職業人育成のための奨学金支援。等などに重点を置いて活動する月間です。

奉仕事業の実施にあたっては、ロータリー財団の補助金の活用や他のクラブと協同で行うなど、様々な方法があります。自分たちが目指す奉仕とはどのようなものか、その目的や地域、また、対象は誰なのか、どうすれば実現できるかなど、各クラブで議論されてはいかがでしょうか。

このような議論が、きっと個性に満ちて、輝き、魅力あふれる憧れのロータリークラブになる、第一歩になることでしょう。

## 2015-16 年度 第 2 回合同地区委員会

地区副幹事長 福田 治夫 (京都南 RC)

2016年2月6日(土)13:00 ~ 17:00  
於：ホテルグランヴィア京都  
出席者 202名

中澤忠嗣ガバナー年度も、折り返しを迎え、地区として奉仕活動を推進・サポートする立場の地区委員会の上半期の活動成果と、下半期の活動計画の発表の場である、『第2回合同地区委員会』が開催されました。

13:00 ~ 14:00 第一部 委員会別会議  
地区委員会別に分れ討議がされました。1時間では終わらない委員会も多く、この熱気を感じますと、地区の益々の発展は確実だと実感しました。

14:30 ~ 17:00 第二部 全体会議  
中澤ガバナー、河本バスターガバナー・地区研修リーダーのご挨拶

につづき、「ロータリー希望の風奨学金」「地区災害対策基金」「地区資金中間決算」報告があり、その後、地区委員会委員長20名から、実績と計画の発表がありました。各委員長とも簡潔に要点を報告頂き、スムーズに進行しました。最後に、中澤ガバナーにご講評を頂き、全体会議のプログラムは終了しました。

その後、刀根荘兵衛ガバナーエレクトより、国際協議会の様子や感想をご報告頂き、会を終了いたしました。改めましてご出席いただきました皆様に厚く御礼申し上げ、今後とも地区活動にお力添えをいただきます様、お願い申し上げます。



## ヴォーリス学園インターアクトクラブ 創立総会

地区インターアクト委員会  
委員長 伊藤 勝悟

新しい年を迎えてロータリーの今年度後半の事業の先陣を切る華やかな行事が開催されました。1月23日、ブラスバンドの軽快な演奏で幕を開けた「ヴォーリス学園インターアクトクラブ創立総会」の開幕です。学園の5階ホールで中澤忠嗣ガバナー、河本英典パストガバナーはじめ県下のガバナー補佐や地区内ロータリークラブ会長、インターアクト委員さらに青少年奉仕関係者の方々、インターアクター、顧問の先生等多数の方々のご出席で開催されましたが、それにもまして池田健夫学園理事長、道城献一学園長をはじめとする先生方等学校関係者の方々や提唱された近江八幡ロータリークラブ、びわ湖八幡ロータリークラブの会員の皆様のご出席の多さにインターアクトクラブへの期待の大きさを感じました。

また、共同提唱された両クラブの会員の皆さんとお話をする今日の日をどんなに大切にされてきたのかよく解ります。出席した私をはじめ地区委員全員が改めてその思いにお応えする責任を感じました。

このインターアクトクラブ提唱は2クラブによる共同提唱で、全国にはいくつかありますが2650地区では初めての試みです。同じ地域で一つの学校を対象としたクラブの提唱をするに関して、私は相談を受けた当初から賛成でした。他のロータリークラブにとってもインターアクトクラブ提唱の可能性が高まると考えました。もともと近江八幡ロータリークラブとびわ湖八幡ロータリークラブは地域内で高校生への奨学資金制度など青少年対象の事業では協調し合ってきた歴史があり、青

少年育成事業への思いの大変強いクラブなのです。また、地域内にあるヴォーリス学園は両クラブの会員にも共通の関係者も多く提唱への思いが共に強かったことも挙げられます。

設立実行委員会委員長に川端五兵衛パストガバナーを据えられて1年以上にわたって学園と両クラブで検討されてきました。

理事長、学園長の言葉にはロータリークラブに対しての期待と共に信頼されているのを感じるものがあり、両クラブが地域内でされてこられた活動が理解されていて提唱を迎えることが出来たのだと良く解りました。

新しく仲間になったインターアクトクラブは吹奏楽部が母体となっていて、早速創立総会ではその活動の成果を披露して頂きました。演奏にパフォーマンスに若さ溢れる姿を出席者全員に印象付けました。ヴォーリス学園ではすでに多くのボランティア活動をされています。今後は地区内のクラブと交流を深めてその活動を高めてインターアクト事業への地区内ロータリアンの意識を高めるきっかけにもなると思います。

結成調印式を済ませヴォーリス学園インターアクトクラブ会長の原田 棕さんの謝辞と抱負には喜びと共に固い決意が込められていました。近江八幡で生まれたインターアクトクラブ活動の小さな芽が両クラブの会員に見守られて大きく成長することを確信した日になりました。6月18日の認証状伝達式が今から楽しみです。



**第2回奉仕プロジェクト部門青少年奉仕担当者会議報告** 地区青少年奉仕委員会 委員長 新谷 雅嗣

1月16日(土)中澤忠嗣ガバナー、福永荘三地区青少年奉仕担当幹事、青少年奉仕グループ各委員長を始め地区内クラブの青少年奉仕担当委員長を迎え、京都平安ホテルに於いて「第2回奉仕プロジェクト部門青少年奉仕担当者会議」を開催致しました。  
 今回の会議は5月20日～22日まで福井にて開催予定の『RYLA』(ロータリー青少年指導者養成プログラム)の詳細をクラブのご担当者へ説明し、また各クラブからの『RYLA』への派遣をお願いするのが目的です。

また、各青少年奉仕グループの上半期委員会活動報告や広報を各クラブの青少年奉仕委員長に伝えるのも重要な役割になります。  
 会議は各青少年奉仕グループ5委員長の報告に始まり、『RYLA』概要説明、前年度RYLAの報告動画の放映、前年度RYLA受講生3名を交えたパネルディスカッションと充実した内容にて開催いたしました。  
 尚、今会議にて放映しました前年度RYLAの報告動画は地区ホームページに掲載しています。是非一度ご覧になってください。



**職業奉仕講演会開催報告**

地区職業奉仕委員会 委員長 伊藤 哲雄

1月31日、四条烏丸のきらっ都プラザ8Fシルクホールを会場に職業奉仕講演会を開催いたしました。今回で10回目となった講演会は登録633人を数え、会場は大勢の熱意あるロータリアンで埋まりました。

第2部では元RI理事 黒田正宏様 (RID2830PDG、八戸南RC)に「職業奉仕活動の現況」を演題に講演していただき、国際ロータリーの重要な役職を歴任されたお立場から、近年著しく変貌しつつあるRIの職業奉仕の問題とご自身の職業奉仕観をお話いただきました。

第1部は国際ロータリーWEBからダウンロードした映像を"Rotary International's Videos"として地区職業奉仕委員会で30分間に編集したビデオを上映し、世界のロータリーの活動状況を紹介いたしました。

また、会場ロビーには地区内クラブの職業奉仕活動レポートから選抜した11点をパネル化して展示し、多様な職業奉仕活動の実例を紹介する機会といたしました。

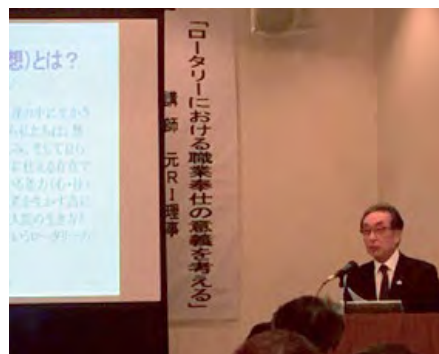


## 桜井ロータリー職業奉仕研修会開催

桜井ロータリークラブ

2016年1月20日（水）、元RI理事の松宮 剛様（茅ヶ崎湘南RC）を講師にお迎えして「職業奉仕研修会」を開催しました。当日は雪の影響で新幹線の遅れが心配される中、ご遠方よりお越しいただき予定通りご講演いただきました。また、急なお声掛けにもかかわらず、中澤ガバナーはじめ、石井ガバナー補佐、今西前ガバナー補佐、近隣のクラブの会長様、幹事様をはじめとする多数の会員のみならず、ご参加を賜り、盛会のうちに終わらせていただきました。

演題は「ロータリーにおける職業奉仕の意義を考える」で、松宮様の「宇宙の摂理」にまで思いを馳せる「奉仕の理想」観のスケールの大きさに触れ、感銘を受けました。終了後の懇談会では、松宮様や中澤ガバナーに、ロータリー活動について日ごろ疑問に感じていることなど、基本的な事柄に至るまで、会員一人一人が、親しく中身の濃いお話しをさせていただき、小クラブのメリットを存分に感じたひとときでした。



## 青少年交換学生 ギリエルメ ブルマッチ・フェルバーグ君 「柔道」で黒帯取得

福知山ロータリークラブ  
青少年交換委員長

大村 友規

ギル君が来日してから6か月が経ちました。本人の「記」を基に投稿しました。「海外での生活はとてもいい。私は京都共栄学園の一年生です。あそこには私のたくさんの友達があります。みんなはとてもおもしろいです。彼らは本当に良い友達です。学校の柔道部に所属しています。柔道は本当にたのしい（私はいくつかのけがをしたがだいじょうぶです）。チームメートはいつも私をたすけてくれます。彼らはあたらしいわざをおしえてくれます。」

私はさいきん京都ぶどうかんに行った。そのたいかいで私は三かいしあいをして二勝一敗して準優勝したので黒帯をもらえてとてもうれしかった。ちくに十人の交換留学生の友達があります。交換留学生の友達全員で広島に行った。その場所はとてもすばらしかった。すばらしいけいけんを本当にありがたおもう。クラスメートと友情を深め、更に柔道が上達することを願い、残り半分ホストに努めてまいります。



練習に打ち込むギリエルメ選手。

### ブラジル人留学生 府高校段外で準V 共栄柔道部1年手 ギリエルメ選手

同日、白帯の選手が対戦する今年度府高校柔道段外選手権大会が開かれ、共栄1年でブラジル人のフェルベルグ・ギリエルメ選手（17）が準優勝した。ギリエルメ選手はブラジル・エスピリトサント州コラチナ市の出身。福知山ロータリークラブの交換留学生で、昨年9月から、クラフマン邸でホームステイし、共栄高に通っている。ブラジルではサッカーをしていて、テレビで見ると柔道に興味を持ち、留学後すぐに柔道部に入部し、平日の放課後、練習に打ち込んでいる。段外選手権では男子1回戦、大腰一本が勝利。決勝では一本勝負したが、準優勝は一本負けだった。初段（黒帯）に昇格が決まった。ギリエルメ選手は「一番悔しいのがおもしろ倒すところがおもしろい。大会で準優勝できてうれしい」と話していた。植原監督は「日本人にはない、パワーを出すための筋肉の質を持っている。実力が付いてきているので、どんどん大会にも出てほしい」と言った。

## 第7回福知山市「未成年の主張」弁論大会

福知山西南ロータリークラブ 幹事 下川 和馬

2008年より開催しております「未成年の主張」弁論大会は本年度で7回目の開催となりました。本事業は開催当初から、青少年、特に成人を目の前にした若者が、今の社会に対して何を想い、何を提案し、自分はどうあるべきかを論ずることにより社会性や公共心を持ち、積極的に社会に対する関わりを持つ機会になることを目的としております。

また、若い世代に対してこのような場を提供することや、一般来場者と共に大人の世代がその主張に耳を傾けることにより世代を超えて豊かな社会になりうると確信しております。

本年は15名の応募数があり、事前原稿審査により8名の本選出場者を決定し10月31日(土)に開催しました。近年の出場者の中には、「この弁論大会参加を機に自身の進むべき道を見出した」「社会との関わりを見出すために新聞やニュースを見るようになった」など小さなことかもしれませんが、着実に成果が出ているように感じています。

青少年育成を自負するクラブとして、今後も大人と若者が共生する社会実現の為活動してまいります。



## 今年も金剛院の紅葉に「竹灯りのとばり」灯しました

舞鶴東ロータリークラブ 同好会「竹を愛でる会」代表 川勝 邦夫

舞鶴市は1300haの竹林を有しています。これは京都府下最大です。近年この竹林が放置竹林化し、猪や鹿等の有害鳥獣の温床となるなど深刻な問題を生じています。

昨年「まいづる竹林整備・竹活用ネットワーク協議会」が発足し、竹林整備や竹資源の有効利用の取組が推進されてきました。この協議会に我がクラブ員が所属していたこともあって、クラブ内で同好会「竹を愛でる会」を組織して取り組んできました。

協議会と共催して、昨年に続いて紅葉で有名な古刹「金剛院」の鹿原公園に500個余りの竹灯籠と竹行燈をセットしました。

蠟燭の揺らぐ灯りとその光に浮かび上がる三重塔は、まさに幻想の世界を醸しだしてくれます。11月7、8日とわずか二日間でしたが、多くの市民に感動を与えることが出来ました。

竹灯りの竹も竹行燈の竹も、竹林整備で伐採した竹を再利用しました。

今後も引き続き実績を積んで、エコ・環境奉仕活動の一環として、クラブとしての取組になるよう発展させてゆきたいと頑張っています。





12 月 入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類	クラブ名	氏名	職業分類	クラブ名	氏名	職業分類
武生	青山 正幸	民間放送	八日市南	藤村 聡	自動車販売	京都田辺	矢尾みどり	運送
大津	木村 隆	健康管理機関	彦根南	片岡 秀和	神職	京都東	大河内由起	弁護士
大津	松井 弘一	面光源製造	京都	小山 正彦	ホテル	京都西	大谷 俊介	弁護士
長浜	橋本 浩之	不織布製造販売	京都南	荒堀 勝	ブロンズ地金製造	京都西	谷山 智光	弁護士
長浜	中村 彰男	印刷	京都南	島本 猛男	住宅販売	橿原	吉川 弘晃	経営コンサルタント業務

12 月 退会者一覧

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
鯖江	小林 文雄	京都	吉野 祐	京都南	中島 信也	橿原	勝川 喜昭
鯖江北	藤本 外美	京都さくら	石垣久美子	京都南	鳥羽 禮白	生駒	出島 克則
鯖江北	林 忠清	京都モーニング	名井 聖介	京都八幡	田中 平八	大和高田	中井 芳一
若狭	前田 靖二	京都桂川	岸上 隆幸	京都平安	柴田 潤	奈良	水原 恭治
武生	斎藤真理子	京都山城	西岡 努	京都洛西	岩田 晃一	奈良	井野 正
武生	藤井 洋造	京都山城	駒 重則	京都洛中	太田 静治	奈良	岡本 博行
武生府中	荒井 崇	京都山城	神田 晋	京都洛中	竹端 昌之	奈良	松田 徹也
福井	鈴井 浩史	京都紫野	十倉 健	京都洛北	森下 浩	奈良	池淵 良博
福井	橋脇 典子	京都朱雀	乾 満久	舞鶴	荒川 安幸	奈良西	高橋 善次
福井東	片岡 賢三	京都朱雀	鷹本 彩	福知山	福森 浩幸		
近江八幡	水野 憲一	京都城陽	岩城 康雄	福知山	鈴木 国雄		
湖南	西岡 昌彦	京都西南	池田 敏子	福知山西南	塩見 和俊		
五個荘能登川	大辻 淳	京都中	村田 良太	平城京	辻 弘明		
五個荘能登川	中村 菫一	京都東	栃岡 道夫	あすか	大塚 昇		
大津	岡澤 浩一	京都東山	城山健太郎	あすか	日下志拓也		
長浜東	中尾松太郎	京都南	河合 康幸	やまと西和	青木 隆一		
長浜北	高見 哲也	京都南	上島 唯暉	やまと西和	米田 篤司		
彦根南	犬上 岳	京都南	西村 源三	やまと西和	下崎千代子		

ご逝去会員一覧

福井西	屋敷 勇
草津	角 沙門
大津	高橋宗治郎 (名誉会員)
京都北	小谷 一之
京都北	黄 書璋

訂正：ガバナー月信 2月号に誤りがありました。  
ここに訂正しお詫び申し上げます。  
8 頁「11 月会員の動き」11 月入会 敦賀西 RC 長川昭治様  
職業分類【誤】司法書士→【正】生命保険

「3月は、水と衛生月間です」

ロータリーは、安全な飲み水と基本的な衛生設備を提供するための活動と研修を支援します。  
ご興味をお持ちの方は、My Rotary からログインし、下記の URL へアクセスもしくは検索下さい。

「ロータリアンのための水と衛生入門」 PDF

<https://www.rotary.org/myrotary/ja/document/global-outlook-series-guide-water-and-sanitation>

＜映像資料＞

世界でよいことをしよう：きれいな水の提供

(<https://vimeo.com/35644901>)

ペルーで汚染された川の水を飲んでいた 5,000 件の家庭に浄水フィルターを提供する様子を紹介しています。[3分10秒]

ガーナでよいことをしよう (<https://vimeo.com/103945025>)

ガーナの辺境地域で感染症の拡大を防ぐため、きれいな飲み水と衛生設備を提供しているロータリー会員の活動の様子は。[4分13秒]

＜ウェブ掲載記事＞

ロータリーと米国国際開発庁によるパートナーシップ

ロータリーと協力組織との協力的なパートナーシップのもと、水と衛生の持続的な改善に取り組んできた記事をまとめたページです。

(<https://www.rotary.org/ja/get-involved/take-action/rotary-usaid-international-h2o-collaboration>)

紛争で荒廃した学校にきれいな水と衛生設備を

コンボと米国コロラド州のロータリー会員が協力し、劣悪な衛生環境にあった学校に給水システムとトイレ設備を設置しました。

(<https://www.rotary.org/ja/news-media/news-features/colorado-joins-kosovo-club-restore-sanitation-blighted-local-schools>)

違いを越えて人びとをつなぐ水プロジェクト

レバノン国内のクラブが協力し、学校の古い貯水タンクを新しいものに替え、浄水フィルターを提供しました。「きれいな水の提供」に焦点を当てたこのプロジェクトですが、レバノンに長く続く宗教間対立を緩和する一助となっています。

(<https://www.rotary.org/ja/water-project-unites-lebanon-clubs-across-all-divides>)

Rotary  
District 2650



Kyoto  
Nara  
Shiga  
Fukui

国際ロータリー第 2650 地区

2015-16 年度ガバナー 中澤 忠嗣

ガバナー事務所●

〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町 614 番地 新京都センタービル 5 階 520 号室  
TEL: 075-343-2650 FAX: 075-343-2651 E-mail: gov2015-16@rid2650.gr.jp